－国見トンネル開通式－

県内最長3.3キロの開通祝う

大隅半島南東部の肝属郡高山町と内之浦町を結ぶ県道神之川内之浦線「国見トンネル」開通式が18日、高山町側トンネル入り口で開かれた。同日は、須賀龍郎県知事をはじめ、発注機関、施工業者、国・県議員、地元住民ら約250人が出席して開通を祝った。

開通式に先立ち、施工業者主催の安全祈願祭があり、県知事、高山・内之浦町長、国土交通省九州地方整備局道路調査官、国・県議員、施工業者が玉串を捧げた。

肝属消防音楽隊がファンファーレを演奏する中で、関係者によるテープカットとくす玉開披が行われた後、参加者はそれぞれ車に分乗して通り初めをした。内之浦町入り口で開通祝賀会も行われた。

同トンネルは、走行性が悪い国道448号に代わる高山－内之浦間の動脈として平成9年に着手。一般道路用としては県内最長の3・3キロで、開通により鹿屋市－内之浦町間の所要時間が25分短縮される。国見岳（標高886m）の中腹を貫通する掘削が順調に進み、開通は予定より3カ月早まった。総事業費は142億円、1工区は㈱間組・南生建設㈱・徳澤建設㈱JV。2工区は、五洋建設㈱・㈱植村組・鹿大丸建設㈱JV。

未整備区間が高山町にあるため、大型車両は、同町本城から町道上原平野線を通り同町塚崎に抜けるルートを利用する。

テープカットで開通を祝う関係者
＝高山町側トンネル入り口で

町道大塚前線開通式

町産業経済の大動脈に

福山町

姶良郡福山町の大塚前橋の完成に伴い、平成6年から整備が進められていた町道大塚前線の開通式及び完成祝賀会が18日、現地で開かれ、関係者約60人が出席して喜びを分ち合った。

大塚前橋で行われた開通式では、神事に続いて小原健彦福山町長、武元明吉同町議会議長、上原尚明加治木土木事務所長（代理）、伊地知一行西牧之原地区公民館長、竹内國昭コーアツ工業㈱技術部長がテープカットを行い、町立牧之原小学校の児童4人によるくす玉開披の後、同小金管バンドの演奏が流れる中、親子3代の東村辰夫さん一家を先頭に渡り初めとなった。

会場を同町活性化センターに移して開かれた完成祝賀会では、小原町長が「道路網整備は町の発展の第1条件。国道504号と町道志布志福山線を結ぶ路線が完成したことで、産業経済の大動脈となることを大いに期待している」と挨拶。川東秀人建設課長が工事計画と事業経過を報告した後、来賓の武元議長と上原尚明所長（代読）が「大塚前線の前線開通は、総合運動公園を中心とした町発展に大きく寄与する。砂防事業も含め、今後も災害のない活力ある地域づくりに努力していきたい」と祝辞を寄せた。槐島三夫東牧之原地区公民館長の発声で祝宴となり、出席者は同線の完成で町の活性化に弾みがつくと、期待に満ちた笑顔を見せていた。

大塚前線は、総延長1647・8㍍、幅員11㍍、総事業費は11億9400万円。このうち大塚前橋は、延長110㍍、幅員10・6㍍、事業費4億3000万円。工事は地質調査を新地研工業㈱、道路設計を霧島エンジニアリング㈱、橋梁設計を㈱千代田コンサルタント、上部工をコーアツ工業㈱・㈱福山土木特定JV、下部工を㈱福山土木、今村建設㈱、㈱大昭建設、㈱森建設がそれぞれ担当した。

渡り初めで開通を祝う関係者
＝福山町の現地で

感謝状贈呈も行われた落成式
＝宮之城町の同安定所で

宮之城公共職業安定所落成

雇用対策の推進願う

宮之城公共職業安定所（西園善文所長）の新庁舎落成式が18日、薩摩郡宮之城町の新庁舎会議室で行われ、発注者の国土交通省鹿児島営繕工事事務所や管内町村関係者ほか施工業者など多数が出席して落成を祝うと共に、新庁舎が厳しい雇用情勢の中、地域の求職者が安心・安定した社会生活を送れる中核施設となることを願った。

式では、荒川輝雄鹿児島労働局長が「地域の皆様のご理解と協力を得て、九州地方整備局の設計、鹿児島営繕工事事務所の監理のもと、施工業者各位の努力によって無事故で素晴らしい施設が完成したことに感謝する」と式辞を述べ、厚生労働大臣の告辞を石井明雄主任中央職業安定監察官が代読、岩下元一鹿児島営繕工事事務所長が工事経過報告を行った。

このあと、来賓を代表して竹内攻県商工観光労働部次長や北村信之宮之城町長が「地域住民のために総合雇用対策推進を」「厳しい雇用情勢の中、ハローワークへの期待は大きい。安心・安定した社会生活の手助けを願う」と祝辞をおくり、施工者業者に感謝状が贈呈された。

最後に西園所長が「33年の長きに渡って使用した旧庁舎から、竹のふる里宮之城にふさわしい近代的な庁舎が関係各位の協力・努力で完成したことに感謝し、所員一同、地域に信頼される事務所づくりに努めます」と謝辞を述べて式を終えた。

工事概要は、RC造2階建延べ835・58平方㍍、3月12日に着工、11月29日に完成した。

施工業者等は次の通り。

設計＝九州地方整備局営繕部・㈱三菱地所設計九州支店▽監理＝鹿児島営繕工事事務所・㈱川元設計▽建築本体＝㈱渡辺組▽電気設備＝山田電気㈱▽機械設備＝南国殖産㈱▽昇降設備＝東芝エレベータ㈱

8カ町合併要望を決めた懇親会
＝末吉町のグリル赤坂で

年末年始災害防止も呼びかけ

県建設業協会曽於支部忘年会

県建設業協会曽於支部（川畑勇三支部長）は13日、曽於郡末吉町のグリル赤坂で忘年会を開いた。会員、来賓ら約100人が参加して年末年始の交通事故防止と労働災害の安全を新たに誓い、また市町村合併に関して曽於地区8カ町の枠組みでの合併を求める要望を決議した後、懇親会に移り和気あいあいと親睦を深めた。

会の冒頭、川畑支部長が「今年も皆様のご協力を持ちまして無事各行事も終了できました。来年は支部創立40周年になりその総会時に記念行事を行いたいと思います。本日、40周年記念品として早速デジタルカメラを贈呈します、仕事で活用してください」と挨拶し、年末年始パトロールや5年間続いている重大事故無災害の継続等を訴えた。

記念品贈呈では、会員を代表して脇田盛雄㈲脇田建設社長に、川畑支部長からデジタルカメラの贈呈が行われた。懇親会では、プロの津軽三味線と唄が披露されるなど盛り上がり、会員それぞれが親睦を深め合った。最後に、有川順一郎㈱有川組社長が一本締めをして閉会した。

移動
ビル
家屋
神社仏閣
学校建物
重量物
特殊建築物
見積無料
Safety & Security of ETOUKUJIRA
株式会社 江藤建設工業
鹿児島市小野一丁目20番6号
TEL（099）229－7500㈹

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り
相場80％　融資OK!!
商業手形割引
貸金業登録県知事(6)00077号
(社)鹿児島県貸金業会員85号
きりハウス㈲
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252-5238